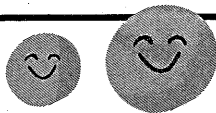


いち期いち会

大阪市立淡路中学校
80期生 1年1組
学級通信 vol.35
2025年1月23日(金)
発行者:山内結

新しい班になりました！

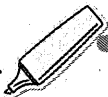


今週は席替えをして、新たな班がスタートしました。席替えに先駆けて、先週の金曜日には、班長会議をしました。今学期の班長も、濱田さん(1班)、小谷さん(2班)、細見さん(3班)、塩崎さん(4班)、田原さん(5班)、小川さん(6班)の6人が引き続きしてくれることになりました。班長会議では、クラスの様子について話し合いました。

「個性豊かで元気がいい」「集中するときは集中する」「楽しむときは楽しむ」「感謝が言える」など、クラスのいいところが出た一方で、「授業に集中して取り組めていないことがある」「タブレットの使い方がよくないひとがいる」「人の容姿をからかう」「人のものに勝手に触る人がいる」などの課題も出てきました。もちろん班長も声かけしてくれると思いますが、クラスの課題は、クラスの一人一人が意識して解決しないといけないものです。今一度、自分の行いを振り返ってみましょう。

「自分だけ楽しければ、おもしろければいい」というのはもう卒業です。「みんなが過ごしやすいクラスを作ろう」「みんなでより良い授業を作っていこう」という意識を持ってください。そういう意識が、次の2年生の学校生活につながってくると思います。

部落問題学習をしました



先週の金曜日に部落問題学習を行いました。5時間めに「天気になあれ」というアニメを見ました。差別の実態と歴史がよくわかるアニメでした。6時間目は「教会書無償化闘争」について学びました。みなさん真剣に学習してくれていたと思います。

みんなの感想

差別を乗り越えて、頑張って運動してすごかった。この人たちの運動のおかげで全員助かっていると思う。

こんなに差別で苦しんでいたのだと初めて知りました。何もしていない人が差別されて、同じ人間なのに理不尽だと思いました。



誰か1人ではなく、全員で力を合わせないと問題は解決できないことがわかりました。今は差別などは減ってきているけど、まだ残っている所も多いので差別を減らせるように頑張りたいです。



今まで教科書があるのは当たり前と感じて使っていたけど、運動によってみんなが助かって、今教科書を無償で使えているのはありがたいんだなと思えました。

「天気になあれ」の最初の石を投げられるところすごく悲しくなりました。その他にも、学校に行けなかったり、子どもなのに仕事をしたり、プロポーズされても、部落だからと悩んだりしていて、差別は残酷なものだと思いました。